

2005 年 7 月 13 日

株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社アイアイジェイメディアコミュニケーションズ

IIJ と IIJ-MC、DV over IP 技術を利用した高品質ライブ映像を CATV 向けに配信

-- 7 月 14 日打ち上げ予定のスペースシャトルからのライブ映像を配信 --

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)と株式会社アイアイジェイメディアコミュニケーションズ(IIJ-MC、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、デジタルビデオ(DV)信号を圧縮することなくそのままインターネット上で配信することを可能とする DV over IP 技術により、高品質ライブ映像を CATV 向けに配信いたします。

今回配信する映像は、日本時間の 2005 年 7 月 14 日午前 4 時 51 分に米国 NASA ケネディ宇宙センターより打ち上げ予定のスペースシャトル「ディスカバリー号」^(*)からのライブ映像です。従来のストリーミング技術と異なり、映像データを圧縮せずにインターネット上で配信を行うため、劣化のない迫力のあるライブ映像を提供することが可能となります。

ライブ映像は、旭川ケーブルテレビ株式会社(本社:北海道旭川市、代表取締役:尾崎 吉一)、エルシーブイ株式会社(本社:長野県諏訪市、代表取締役社長:務臺 和正)の CATV 向け、及び岡山県情報ハイウェイ向けに配信され、CATV 視聴者の方々は通常の CATV 番組としてテレビで視聴することができます。

また、今回の配信にあたり、IIJ グループでは自社開発の計測システムにより、受信品質データの計測、評価を行います。DV over IP 技術は、放送と通信の融合が進む中で注目されている技術ですが、ビデオのように連続して送信するこれらの映像配信技術については、従来、品質を監視する手段が確立されていませんでした。今回、IIJ グループの持つ高いネットワーク運用技術をもとにネットワークの状況やアプリケーションの状態を複合的に計測することで、インターネット上での高品質映像配信のクオリティを検証し、今後のサービスレベルの向上をめざします。

IIJ グループでは、今後もより多くの利用者に最高のネットワーク環境を提供し、インターネットの品質向上と、更なる普及に努力していきます。

(*) 今回のスペースシャトル計画(STS-114 ミッション)は、2003 年 2 月のスペースシャトル「コロンビア号」の事故以来はじめてのフライトとなる他、野口聡一宇宙飛行士が船外活動を行う予定であるなど、世界からも注目されています。STS-114 ミッションの詳細については、宇宙航空研究開発機構のホームページ <http://sts-114.jaxa.jp/> をご覧ください。

IIJ-MC について

株式会社アイアイジェイメディアコミュニケーションズは、ウェブ関連のコンテンツ制作・サーバ構築など、インターネット・メディア上での情報発信関連事業を行っています。1995 年には、株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)が提供する国内最大規模のバックボーンを基盤とし、それまでに IIJ-MC が培ってきた高品質なインターネット応用技術を活かして、日本初となるインターネット中継の商用サービスを立ち上げました。以来、九州・沖縄サミット議長国記者会見、B'z や浜崎あゆみのコンサートライブ中継など数多くの大規模なストリーミング配信の構築・運用を行うなど、インターネット・ストリーミング分野において数々の大規模プロジェクトを手がけています。

報道関係問合せ先

IIJ グループ 広報部 広報宣伝室 川上

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>